

ソプラノの皆様

土曜日はお疲れ様でした。

今回も全曲通しながら少し返すという中々ハードな練習でした。

私は先々週の東部は、練習の後、腰が痛くなってしまい、自分の体力不足と年取ったんだなあ、と少し落ち込みましたが、今回はそんなことはなくホッとしました。きっとあいパルは響きがいいので、東部の時よりも、楽に声が出せたのだと思います。

本番のステージはもっと響きがいいと思います。先日の劇場スタッフさんとの打ち合わせの時に、耐震工事後、音楽ホールの残響の長さがさらに少しだけ伸びた、とも聞きました。

今回は歌い込みが進んでいるので、本番は、気持ちと体をリラックスさせて、1番いい響きで歌えるよう、最終の確認をお願いします。

そして、風邪、怪我のないように、気をつけてお過ごしください！

来週は、いよいよ最後の練習日です。

●4月13日(土)14時00分～16時40分

●あいパル 3階多目的ホール

●参加人数 S/11、A/15、T/3、B/4

○はじまり

- ・出だしの「はたけ」は急がずしっかり長さを保って響かせて
- ・20小節の入り 必ず指揮を見て

○雨

- ・出だし～ ふりしきれ… ソプラノ しっかりドの音の高さに当てて
8割程度の音量で、響きは保って。
- ・リハーサル番号3からは少し音量も大きく流れを作って
- ・リハーサル番号6～ 荒々しく枯れた大地を表現
- ・リハーサル番号7～ 再生していく強い意志を持って。6と7の差をしっかりと心で感じて歌いましょう。

○花

○温かいシチュー

- ・70小節 伸ばす音 最初は一旦ディクレッシェンドしてからクレッシェンドです。その後、71小節 4拍目にかからずに切ること
- ・86～87小節の mp から f へのクレッシェンドしっかりと
- ・155小節 最後の「か・き・まわせ」アルトから順に次のパートにしっかりとバトンを渡すように

○ちゅ～るしよ！

○アルデバラン

- ・21 小節、42 小節は、60 小節 伸ばしと休符の長さ正確に！伸ばす音は最後まで減衰しないでしっかり伸ばしましょう。
- ・リハーサル番号 H 必ず全員が指揮を見て、全体の音の動きを乱さないこと！
- ・リハーサル番号 J ff で最後の盛り上がりしっかり、68 小節の伸ばし 3 拍目最後まで減衰せず ff でしっかり伸ばす、69 小節の出たしは mp に落とすこと。

○母の手

- ・リハーサル番号 8 不安そうに入らない。68 小節でしっかり mf までクレッシェンドして、70 小節「ほんとうに」は mp のままです！71 小節に入ってからディクレッシェンドします。

○等圧線

- ・35 小節に入る前、ソプラノ以外のパートは、34 小節の最後にブレスをします。そぷらのも合わせましょう。

○Ave Maria

- ・リハーサル番号 3 最初の Nunc et in hora、ずっと f のままです。2 回目の Nunc et in hora、は、次の mortis までずっと f のままです。勝手に途中で弱くしないようにしましょう。

○Ave verum corpus

○モーツァルト ミサ 全曲

Kyrie

- ・アクセントスタッカート、きっちりお腹で支えてしっかり響かせて。

Gloria

Credo

- ・77 小節 4 拍目必ず四分休符！伸ばしすぎない

Sanctus

- ・30 小節 hosanna in 言葉ははっきりと

Benedictus

Agnus dei

○あなたのことを

監督の管弦楽のアレンジ伴奏の音源で歌いました

それではまた土曜日、よろしくお願いいたします！

稲垣朋子